

令和4年度第1回健康福祉推進委員会 質疑事項

第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画の進捗状況について

1	質疑	進捗状況を把握するための計画指標について
	要旨	年度によって、参加人数の増減にばらつきがうかがえるが、原因として近年はコロナ禍、団塊世代（高齢者への仲間入り）等の社会現象の一旦なののでしょうか。それとも、他に要因があるのでしょうか。

2	質疑	令和4年度は、民生委員・児童員、福祉委員、その他委員の任期終了の時期により、再任の方は、それなりの知識、技能、経験があり問題ないが、まったくの新任者の研修（教育）は、コロナ禍での対応は。
	要旨	新任者（委嘱を受けた人達）は、受けたその日から、地域住民からの多種に渡り、保健・医療・介護等の問題、申請などのニーズ等を待たなしに相談対応しなければならない。

第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画（素案）について

1	質疑	第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画 の取り組みについて、SDGsゴールが明記され良いと思います。更に、活動体として「健幸・スポーツ都市 久喜市」の取り組みとつなげる取り組みが出来ないのでしょうか。
	要旨	SDGsゴールの取り組みには、「健幸でスポーツ都市づくり」の活動もあり、関連する活動の健康づくりなどの活動とあわせて、地域福祉活動の組み合わせて活動の推進を要望します。

2	質疑	基本目標1の重点施策－1「地域福祉の関心を高めます」について、地域福祉について理解のし易いように「地域福祉に取り組むために必要なこと」の項目（市民・地域福祉の担い手・市・社協などの活動）を明示して欲しい。
	要旨	第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画の「概要版」で、地域福祉のイメージが絵で描かれて良いと思いましたが、役割が分かり難いので、地域のみんなで取り組むために、例えば「自助」「共助」「公助」などに分類して、地域福祉に取り組むための必要項目をわかりやすく明示することを要望します。

3	質疑	基本目標3「誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり」の重点施策2の進捗状況把握評価項目の「地域福祉活動計画の概要版配布」について、配布先4,000部の配布先の予定はどうなっていますか。
	要旨	資料の配布については、予算の関係もあるため限定されると思いますが、重点施策を展開するにあたり、必要とする関係機関に配付をお願いします。（例えば、区長会などでの資料配布と説明及び依頼する項目など）

4	質疑	基本目標4「誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり」の重点施策1の「要援護者の支援体制」について、具体的に要援護者をどう区分して、本当に援護が必要な方への対応方法を示して欲しい。
	要旨	災害時要援護者の支援体制についての指標について、災害時での要援護者（特に必要な方）の避難方法についてどう管理されているのかが大切です。現状は、各地域任せであり、年々高齢化率が高くなる中での新たな活動指標を取り入れて欲しい。特に要援護者の支援が必要な方の避難方法の計画策定率など。

5	質疑	基本目標4「誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり」の重点施策2に、市内各地で行われている「子ども食堂」の取り組み（開所数など）を加えたらどうでしょうか。
	要旨	子ども食堂の取り組みは、要援護者の取り組みと同様に地域で子育てで大変な家庭を援助することやコミュニケーションの取り組みとしても大変重要と判断します。管轄が異なるかも知れませんが活動項目に加えていただきたい。

6	質疑	第4章 施策の展開で、市や社会福祉の主な取り組みの指標や進捗状況を把握するための評価項目の目標値については、関連の担当課をとりまとめ苦労されていると思いますが、重点で取り組む項目と推移をウォッチングする項目と区分して進めることでどうでしょうか。
	要旨	例えば、 1) 重点項目として、「地域福祉」という言葉や意味を知っている市民の割合、見守り・声かけ活動実践者の割合、自主防災組織の数など 2) ウォッチング項目で良いと思う指標・・・生涯学習関連講座参加者数、ゴミゼロクリーン市民参加者数、情報発信手段など